

久留米市都市計画マスタープラン 第1回 市民懇談会 かわら版 ～中央部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた中央部地域市民懇談会を、4月2日（月）に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

会次第

1 開会

2 事務局説明

- ・都市計画について
- ・都市計画マスタープランについて

3 グループ討議

「**地域の特性と課題について考えよう!**」

4 討議内容の発表

5 閉会



1 市民懇談会の開催目的

① 都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

② 市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「**地域の特性と課題について考えよう!**」

第2回 [テーマ] 「**地域の夢（将来像）を語ろう!**」

◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話合いました。

・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

<地域のよい点>

市役所をはじめとした行政機関や病院、文化・体育施設などの**公共公益施設の充実**に関連する意見や市の中心部でありながらも筑後川や篠山城など**自然や四季を感じられる場所や歴史遺産の豊かさ**についての意見が多く出されました。

<地域の改善点>

交通施設整備や土地利用に関する意見が多く、公共公益施設が集積しているゆえの**交通渋滞**や中心商店街の衰退による**賑わいの低下**についての意見が多く出されました。

◆中央部地域の作業結果 (出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1班	2班	3班
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○飲食店が多い ○魚市場、野菜市場が近くにあり大変便利 ×JR久留米駅西口（コンビニがない／殺風景な開発／もう少し賑やかになるように）③ ×町のお店が少なくなった（特に本屋） ×市場が町の中心地に有るのは土地利用上どうなのか？ ×住宅、商業地区を実情に合わせる（久留米の人口を考え、都市計画を考える必要がある） 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩いていける範囲に施設が揃っていてコンパクトシティの原型が整っている ○産官学が揃っている ×六ツ門地区など商店街が淋しい（若い人が行くような店がない）③ ×人の集まりや集まれる場所が不足（久留米の中央である西鉄電車付近に人が集まらない。旧番所を含む）② ×JR久留米駅西口がさみしい ×鳥飼・津福地区の一部に調整区域があり県道 23 号沿道の土地が有効活用されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴム関連の大工場がある（雇用の場である／子どもの頃から漂うゴムの匂いはノルタルジックを感じる／世界のプリチストンのマザープラント）④ ○農家がある（まちなかなのに田園が残っている） ○新世界（このエリアは戦後の雰囲気が残る飲み屋街、近年はマンションが増え雰囲気が変わりつつある） ○利便性がよくマンション建設が進み、人口が増えている ○市内唯一のデパートがある（岩田屋三越） ○池町川沿いはお洒落な居酒屋が多い ×一番街～六ツ門は、空店舗が増え人通りが少なくなっている（商店街のシャッター街がさみしい／商店街が衰退していくと一人暮らしの高齢者の買物が心配）④ ×大型商業拠点が郊外にあり買い物に車が必要
交通施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通の便利が良い（西鉄、堀川バス、南久留米駅に近い）② ○電車や高速道路が整備されているので良い ○国道264号豆津バイパスが開通した ○国道209号の高架で交通の渋滞がなくなった ×バスの路線や便数が不便（バスの便数が少ない／バス路線の変更など病氣などで車が運転できなくなった時の交通をより充実させる／昭和通りにバスを通してもらいたい／路線などがわかりにくい）④ ×一丁田交差点が渋滞する ×電柱が道に出ている ×自転車で行きにくい（段差がある、専用レーンがない） ×バス通りの歩道部分が狭く命がけの所有り（国道210号） ×住宅地になると道路巾が狭く困っている（地域全体的に） 	<ul style="list-style-type: none"> ○他市からの公共交通（電車）のアクセスが良い② ○幹線道路は広々して徒歩でも歩きやすい ○サイクリングロードは充実している（更にもっと!) ×国道3号（ハローワーク付近や一丁田交差点の渋滞／国道3号周辺の私道（南薫地区内）が未舗装）③ ×中心部から長門石の社協までアクセスが不便 ×公共交通の乗り継ぎが悪い ×自転車が走りにくい道路がある ×高架下歩道が危ない（大石町） ×明治通りはバス便数が多いが人が乗っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○JR久留米駅がある（広域に出かけやすい／交通機能が充実している）③ ○西鉄久留米駅がある② ×国道322号は、歩道が狭いまたは無い区間が多い ×花畑が変わったために道路の行き方が判らない（花畑駅北側の変則交差点） ×国道3号一丁田交差点ガード下の所の改善（変則交差点） ×国道以外の道路の改善（生活道路は全般的に道幅が狭い） ×諏訪野町3丁目（西鉄久留米駅東側）のハローワークなどの建物があるため、車の流れが悪い（県の施設が集中しているが、道が狭い） ×道路の渋滞する箇所が多い ×自転車が走りにくい道がある（特に、西鉄久留米駅から石橋文化センター間） ×西鉄久留米駅付近は駐車場、駐輪場が判りにくく迷う
水と緑	<ul style="list-style-type: none"> ○公園が2つある（中央公園・野中公園） ○篠山城の桜がきれい（一年を通じてよい所だと思う） ○筑後川の流れ（プロムナードになり得る） ○堂女木池（桜の名所にして良い場所） ×公園が活用しにくい（子供と楽しめる公園が少ない／三本松公園のトイレが汚い、怖い）② 	<ul style="list-style-type: none"> ○筑後川でのびのびできる（マラソン、散歩など） ○堂女木池周辺の桜 ×植木の町なのに中心部に緑が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ○桜を楽しめる場所が多い（えーるピア周辺の文京区サクラ／堂女木池の周辺の自然／小頭町公園）④ ○筑後川（河川敷が広くスポーツも出来る）② ○久留米城（親しみのある場） ○野中公園（石橋文化センター一帯は花が多く四季を感じられる） ○プリチストン工場前のけやき通り ○池町川（鯉がいる）美しい川 ×古い公園の改善（特に、小頭町・三本松など古い公園が多い、犬の糞やホームレスなど住民が活用しにくい） ×公園利用のマナーが悪い
景観形成	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的資源が多い（水天宮総本宮／前方後円墳のある日輪寺／九州一の修道場梅林寺／久留米に唯一残る武家屋敷／日本画壇を代表する画家坂本繁二郎生家）⑤ ○自然と歴史文化資産が豊かな京町校区 	<ul style="list-style-type: none"> ○寺町は観光資源として魅力がある 	<ul style="list-style-type: none"> ○梅林寺（梅がキレイ） ○寺町の雰囲気（寺が20～30箇所はある、昔から変わらない雰囲気） ○水天宮（総本宮） ○石橋文化センターは久留米市の誇れる文化施設（緑とレンガの建物）
公共公益施設	<ul style="list-style-type: none"> ○病院が多い（医療都市であり、市内に大きな病院がある）② ○文化センターが歩いてすぐで便利です ×体育施設がない訳ではないが小さすぎる（体育館） 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療体制・機関が充実している④ ○文化教育施設や公園などすばらしい所があり充実している（中央公園／石橋美術館／石橋美術館など地方都市としては文化的な刺激がある）③ ○総合都市プラザができる ×えーるピアの利用がしづらい ×集会場が少ない ×総合都市プラザは市外からも人が集まるような施設とするべき ×市役所の駐車場が不足 	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ施設の充実（陸上競技場／筑後川河川敷にはゴルフ場があるなど）② ○子供向けの施設が多い（青少年科学館など）② ○病院が多く学校も充実している（子育てがしやすい／安心して暮らせる）②
防災まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○災害が少なく住みやすい市である 	<ul style="list-style-type: none"> ○JR久留米駅周辺に貯留施設が整備された ×JR久留米駅周辺など水害、浸水する箇所がある② 	<p>—</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○町全体として静かな所だと思う ×サイン（カスリ柄の看板が有効に利用されていない／サインが歩行者向けなので歩行者にしか見えない、車からも見ると良い／これから高齢化社会となるのでサインなどを大きくする／細工町、紺屋町、両替町、田町など町名を昔に戻したら）④ ×JR久留米駅周辺の風の強さには驚く ×JR久留米駅周辺整備事業によって一変したJR久留米駅西口に校区住民がどう対応していくか ×人をひきつける様な観光施設がない（アピールが悪い） ×もうちょっとマンションの値段が下がらないか（家賃が高い） ×マンションが多く、単身世帯も多く、調査等で困る事もある ×校区の境界があいまい 大きな道路や川で分け明瞭に ×学童見守り隊の方々自身が危険な地域に立っている 	<ul style="list-style-type: none"> ○住みやすいまち ○西国分校区は、地域活動が活発で住み良い ○飲食店の料金が安い、うまい ×中心部の治安が悪い、こわい（イメージがよくない。暴力団のイメージがある）② ×新鮮なおいしい野菜直売所が少ない ×隣近所とのつきあいや接点が少ない ×プリチストンの迎賓館が活用されていない ×市役所庁舎周辺のビル風 ×これといった目玉・特色がない 	<ul style="list-style-type: none"> ○昔ながらの地名（特に六ツ門、再開発などにより地名が変わることがあるが親しみのある地名は出来る限り残したい） ○町内会の付き合いがほどほどで負担が少ない（若い世代には参加しやすい） ×ゴム工場全体の雇用は全盛期の1/5程度になっている ×空き巣狙いなど防犯面で気をつける必要がある（夜は人が少ない）

久留米市都市計画マスタープラン 第2回 市民懇談会 かわら版 ～中央部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた中央部地域市民懇談会を、4月16日(月)に開催しました。

第2回は、“地域の夢(将来像)を語ろう!”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

会次第

1 開会

2 事務局説明

- ・第1回市民懇談会について
- ・今回の内容について

3 グループ討議

「地域の夢(将来像)について語ろう!」

4 討議内容の発表

5 閉会



◆グループ討議の様子



・第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話合いました。



・グループ毎に「地域の将来像(キャッチフレーズ)」を作成しました。

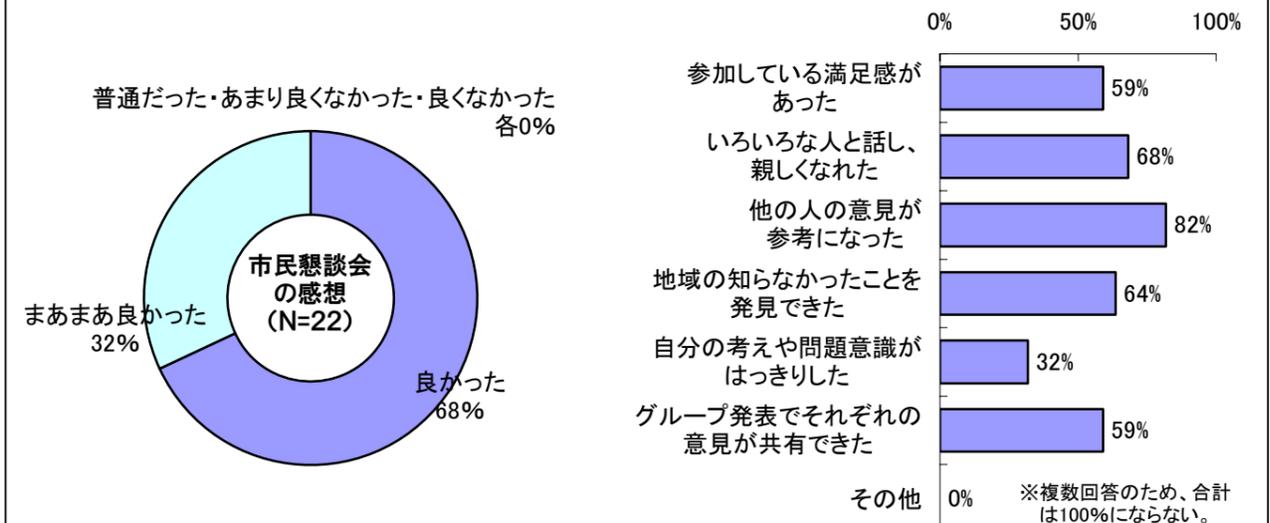


・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=22)



- 主な感想 -

- 久留米というところを、もう一度見直すことが出来た。
- 同じ地域に住んでいる様々な世代の方々と街の話ができて楽しかったです。
- 自分が住んでいる町のことを真剣に考えることができた。
- 共通認識として出席者の意見を共有できた。
- 少し否定的な意見に着目し、その問題点などもっと議論しても良かったのでは。 など

1 市民懇談会の開催目的

①都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

②市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう!」

第2回 [テーマ] 「地域の夢(将来像)を語ろう!」

◆中央部地域の作業結果

		1班	2班	3班
将来像 (キャッチフレーズ)		住民の安心と訪れたい久留米中央部 ～地域資源と人が連携し発展する文化都市～	老いも若きも歩きたい、にぎわいと安心のまち	訪れたい 歩きたい 住みたい 中央部地域
キーワード		安心して住める／文化歴史／歴史・文化の香り／医療で飛躍しよう／中央部／人にやさしい文化都市／歩いて暮らせる街～くるめ中心部／医療／アフター5をエンジョイしたくなるまち「にぎわい」／集客／仲間が集うまち／あこがれ／つながる／久留米「らしさ」を回顧したくなるまち／PRが下手な久留米／食／教育／住民が安心して生活ができ、他の街から訪れたい久留米市／自然の中で老いも若きも…／笑顔／子ども／住みたい／文化の香りがする	市民／集まる／にぎわい／協働／安心／コンパクトシティ(高齢者にやさしい)／バリアフリー／健康(歩く)／まち中のみどり／歴史	活力／安全・安心／景観／コンパクトなまち／賑わい／中心／福岡との差別化／訪れたい／住みたい／歩きたい／なる
将来像の実現に向けたアイデア	守る	<ul style="list-style-type: none"> 祭りなどを活発にして、それぞれの小地域の伝統を「守る」 文化財と云われるものをもっと守っていききたい 京町の歴史資産(資源)を「守る」必要あり 商店街(まち)にある必要な店を守る 商店の活力を守る(頑張る人を応援) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域的に活気があるので、このまちを住み良い地域として守る 住みやすさを守る 堂女木池周辺の美しさを守る 地域医療、子どもの教育を守る 筑後川、篠山神社周辺の自然を守る 	<ul style="list-style-type: none"> 文化施設を守る 筑後川の河川敷の風景を守りたい(休日は子どもたちがスポーツをしている) 文化センターは美術館周辺も含め誇りとして残す
	活かす	<ul style="list-style-type: none"> 久留米がすりなどの産業をもっとPR かすり商品の開発 京町の歴史資産を「活かす」必要あり 医療都市を大きく掲げる この地域の生活利便性の高さを活かす(買物、交通、医療、教育…等) 歩きたい、移動しやすい交通基盤を充実させる 文化センターをもっと地元が活用する 	<ul style="list-style-type: none"> 筑後川を活かす 文化財、観光資源を活かす 歴史面で「寺町」をPRする 都市プラザ周辺(一番街)を商店と住宅ゾーンに分けてモール街として老人や若者を呼び込む シャッター通りは明るく人が集まるように活性化(賑やかにする) 	<ul style="list-style-type: none"> 寺町の風景を残して発展させてください 寺町の寺を散策などでもっとPR(紹介)すべき(遺跡があればネットワークしやすい) 中央公園の散歩ルートの紹介 医療のまち 四季を感じることができる街なみ(既存を活かし新たに増やす) 筑後川の景観やイベント時の遊覧船を活かす(水天宮～ゆめタウン間の遊覧船など) 一番街～六ツ門の空店舗をどうにかしたい。(まちなか畑やまちなか図書館などとして活用するなど) 車がなくても生活できる街(公共公益施設や商業施設、公共交通の集積を活かす) JR南久留米駅をもう少し活かす(ゆふいんの森号も走っているので駅へのアクセスをよくしたい)
	つくる	<ul style="list-style-type: none"> 観光の目玉を大きく「つくる」。駅の看板が大事 京町の歴史資産で校区内外から観光客を呼び込むための協議会を「つくる」必要あり 中心部(商業地区)に医療、老人、住まい、マンションをつくる 文化(プラザ)があった商店街で町づくり 自転車を通りやすい道をつくる(一部は直す) バス路線を充実してもらいたい(100円バス) 医療の町であり、市民が安心して暮らせるように道路を整備する 子どもが楽しめる遊具と公園、学校をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 花の豊かな街を更に充実し、市民が何らかの形で関わる花づくりの街をつくる。(市民の生きがいにもつながる) 老人を対象とした公園をつくる 地域性を活かしたイベントをつくる 久留米の中心として「人が来る」工夫をする(特に西鉄、一番街を再開発する) 行政や地権者と協力し、中心街を活用する にぎわいの流れをつくる 安心して歩ける歩道をつくる 一丁田交差点周辺の歩道が狭いため、広い歩道をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> JR久留米駅前に美しい店舗がほしい 校区によってスポーツができる公園がないのでつくる(特に庄島校区) 懐かしさを感じられる商店街をつくる(一番街など)
	なおす	<ul style="list-style-type: none"> 京町の歴史資産の豊かさに対する校区住民の認識を「なおす」必要あり 町は静かだが住民の活性化を望む。マスコミを上手に使うこと 定住しやすい住宅支援を見直す 試験場駅付近の活性化を図るために土地の用途を直す 交通網を活発にするためバス路線を直す(高齢化するため) 一丁田交差点の渋滞をなくす 	<ul style="list-style-type: none"> 都心に主要施設を充実させる コンパクトシティにして、高齢者に優しいまちを目指す ラッシュ時の利用者に応じて、大型バスもしくは小型バスを運行する。 市役所の駐車場を整備する(より多くの人利用できる駐車場が必要) 宅配等を充実した店を集めた商店街に改善する 中心部の駐車場を行政負担で無料化する 一丁田交差点の渋滞を緩和する ハローワーク近くの渋滞を緩和する 魚市場、青果市場周辺の渋滞を緩和する 	<ul style="list-style-type: none"> 市の説明体制等をなおす(マンションが立地すると地区の風の流れが変わるため、建つ前にもう少し説明がほしい) 道路の改善(渋滞の解消、安全性など) 特に福祉施設周辺は、車椅子等にも安全な歩道になおす 国道3号線の改善(刈原一丁田、南薫小横から広める) 踏切、ガード下が危険(特に白山ガードは曲がっていて車の離合ができない) 石橋文化センターまでの歩道改善(もっと歩きやすく自転車通行しやすく。もっとアートの)

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」「改善点」を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。